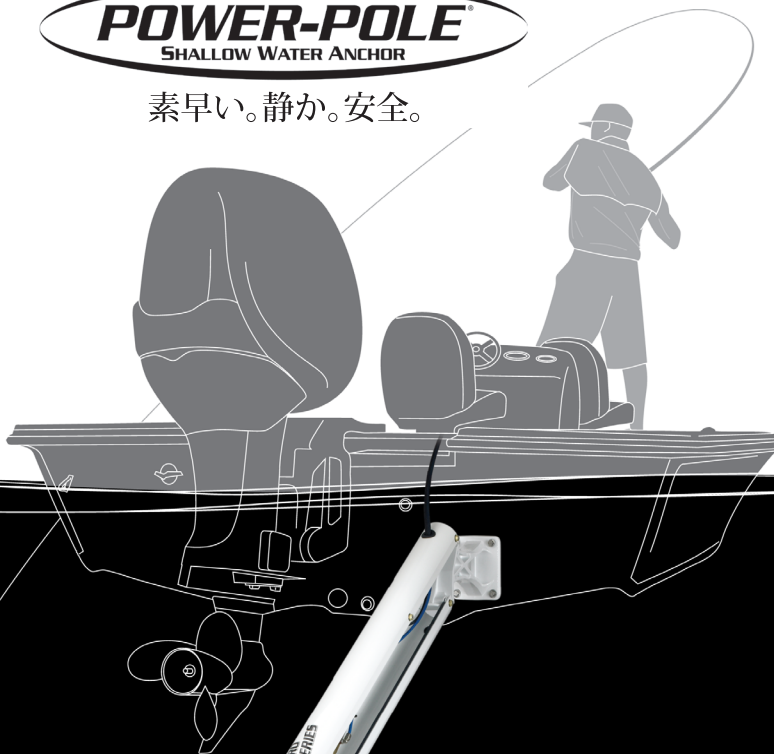




素早い。静か。安全。



BladeTM

PRO
SERIES

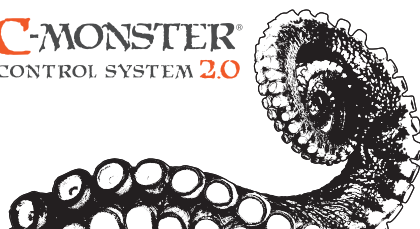
SPORTSMAN

取り付けおよび
取り扱い説明書

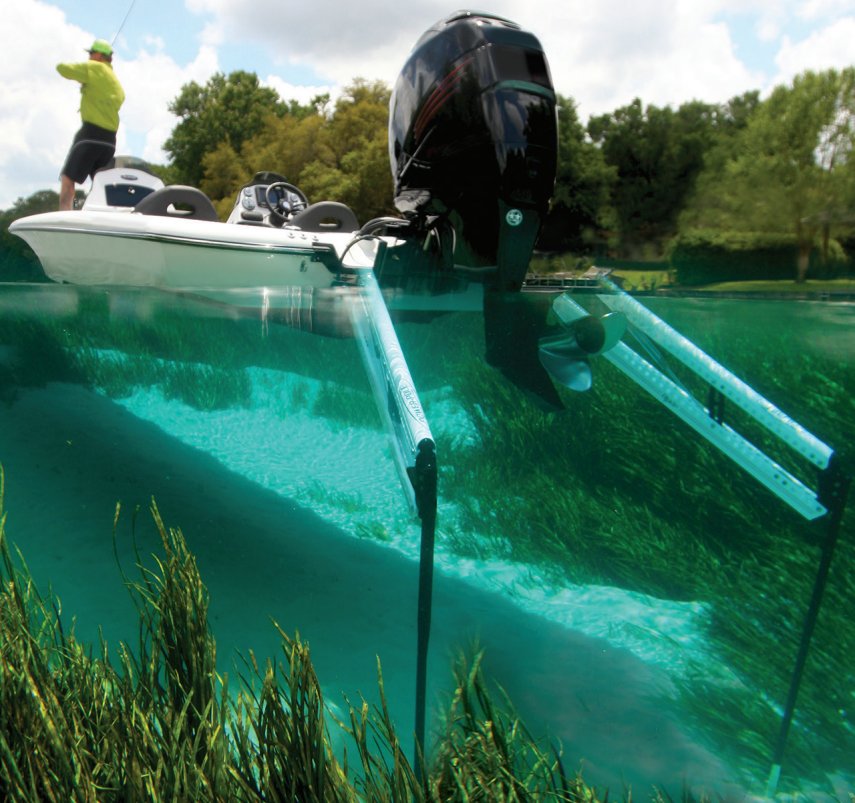
Powered by



C-MONSTER[®]
CONTROL SYSTEM **2.0**



Power-Pole®の世界へようこそ。
本製品は浅水域専用のアンカーです。



素早い。静か。安全。

浅水域アンカー、Power-Pole® をお買い上げいただきありがとうございます。本製品は C-Monsterコントロールシステムを特徴としています。このコントロールシステムは可能な限り最高の性能と信頼性を備えるように設計され、エンジニアリングされ、製造されています。取り付け方法の説明を十分にお読み下さい。

本書に含まれる情報にはPower-Pole浅水域アンカーを安全に取り付けるための適切な手順が説明されています。質問等がある場合は、弊社の技術サポートチームまでお問い合わせ下さい。電話番号：

1+ (813) 689-9932、オプション2を選択して下さい。または弊社のウェブサイト：

www.power-pole.comをご覧ください。

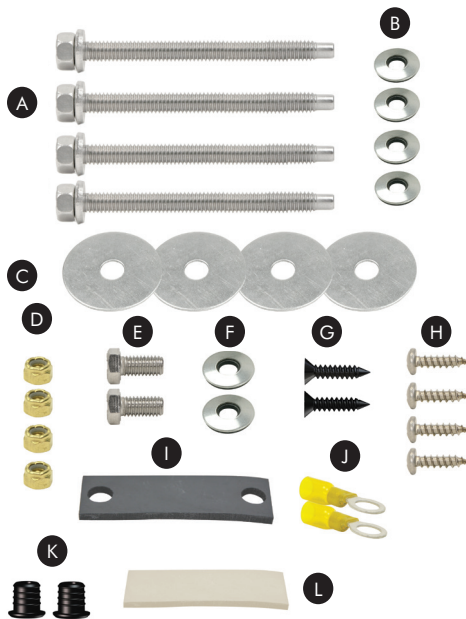
取り付け

取り付け工具

- 1/2インチ、9/16インチ、5/8インチのレンチ
- 1/2インチおよび9/16インチのラチェット付きソケットレンチ
- ドリル
- 7/64インチ、9/64インチ、3/4インチ、5/16インチのドリルビット
- #2プラスドライバービットまたはドライバー
- ヒートガン
- 4フィートの直定規
- 船舶用シーラント
- 細線用マーカー
- 巻尺
- ワイヤカッター
- ワイヤストリッパー
- 電線端子クリンパー
- 小さいじょうご

取り付け用金具類

- A 数量(4) 5/16インチ×3.5インチ全ネジ船尾横梁取付ボルト
B 数量(4) 5/16インチネオボンドワッシャー
C 数量(4) 5/16インチフェンダーワッシャー
D 数量(4) 5/16インチ真鍮長ナット
E 数量(2) 3/8インチ×3/4インチボルト
F 数量(2) 3/8インチネオボンドワッシャー
G 数量(2) #8×3/4インチ平頭ネジ(ダッシュスイッチに含まれる)
H 数量(4) #10×3/4インチナベ小ネジ
I 数量(1) ゴム製ポンプガasket
J 数量(2) リングターミナルコネクター
K 数量(2) スルーハルブッシング (配管に事前取り付け)
L 数量(1) 接着ストリップ (ダッシュスイッチに含まれる)



警告:

Power-Pole浅水域アンカーを 主錨として使用しないで下さい。Power-Pole 浅水域アンカーだけで船を固定しているとき、誰も乗船していない状態にしないで下さい。

ステップ1 取付位置の選択

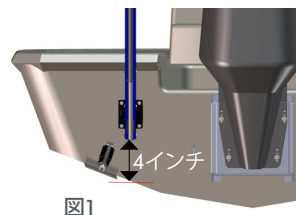
アダプタープレートの取り付け

1. Power-Poleアダプタープレートに含まれている取扱説明書に従います。アダプタープレートが無い場合、弊社の販売代理店にお問い合わせ頂くか、ウェブサイト (www.power-pole.com) で「アクセサリ」をクリックしてアダプタープレートをお求め下さい。技術サポートについては、電話番号 (1+ (813) 689-9932) でオプション2を選択して下さい。

横梁の取り付け

垂直方向の位置付け

1. 直定規を取り付けようとしている位置の中心に沿って下へ延ばして、船体の底に合わせます。Power-Poleアンカーの一番下の点が、少なくともこの直定規より4インチ (約10cm) 上になるようにして下さい。4インチ以下だと船の操作に悪影響が出る場合があります。図1



注意:

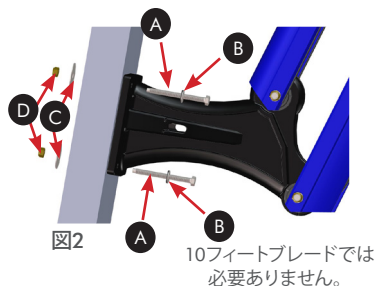
- 船に9インチ (約23cm) 以下の長さのトリムタブが装備されている場合は、最低基準のである4インチの取り付けで十分です。トリムタブの長さが9インチより大きい場合、干渉を避けるためにPower-Poleアンカーを横梁上でこれより高い位置に取り付ける必要があります。
2. Power-Poleアンカーを取り付け位置に保持しながら、モーターをユニットに向けて可能な限り傾けたり、回転してみます。モーターがユニットに向けて回転したところで、アンカーを手動で可動範囲一杯に動かして、間隔があいていることを確かめます。
 3. 船の外側部分で間隔を確認したら、横梁の内側の取り付けエリアに適切なスペースがあることを確認します。ボルトに邪魔になるものが何もないことおよび5/16インチの真鍮の長ナットを締めるためのスペースがあることを確かめます (D)。

ステップ2 アンカーの取り付け

1. 横梁に対してスターンブラケットを当て、取付穴の位置に細いマーカーで印を付けます。

注意: 8フィートブレードの浅水域アンカーを取り付ける場合は、スターンブラケットの横にある出口のそれぞれの側に油圧ホースを1本ずつ通すように経路変更します。ステップ4 図6を参照

2. 印を付けた4つの位置のそれぞれに、9/64インチのドリルビットを使って下穴を注意深く開けます。次に、4つの下穴をそれぞれ、5/16インチのドリルビットで穴を開けます。
3. ステムブラケットと船体との間、および5/16インチの穴の周りに十分な量の船舶用シーラントを塗ります。
4. 1/2インチのレンチと1/2インチのソケットを用いて、4本の5/16インチ×3.5インチ全ネジ横梁取付ボルト (A)、4本の5/16インチのネオボンドワッシャー (B)、4本の5/16インチフェンダーワッシャー (C)、および4本の5/16インチの真鍮長ナット (D) を使ってスターンブラケットを横梁に締めつけます。ゴムの裏当て付きのネオボンドワッシャー (B) は、スターンブラケットのパウダーコーティング付きの表面を保護します。締めつけ過ぎないようにします。図2 ネオボンドワッシャー (B) は10フィートブレードでは必要ありません。



重要: ユニットの必ず通しボルトで横梁にボルト止めして下さい。

注意: 10フィートブレードを取り付ける場合は、シュラウドを取り付けて下さい。ただしネジを締めすぎないように気を付けて下さい。図3 (ネジはシュラウドと一緒に入っています)

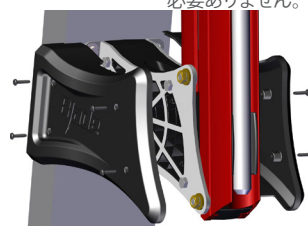


図3

10フィートブレードのみ

ステップ3 油圧ポンプユニット(HPU)の取り付け

1. HPUを収容するための十分なスペースを確保し、ドライコンパートメントを船内に配置します。HPの設置スペースは約6.5インチ×7インチです。

注意： HPUの周りに、2本の3/8インチ×3/4インチのボルト **E** を取り付けブラケットを通してHPUの中へと取り付けるための十分な間隔を確保します。 **図5**

2. HPUの補充キャップを取り外し、貯油槽の「full」の線まで1クォート（約1リットル）のGreen Marine®生物分解性油圧油を供給します。

警告： Green Marine等のISO 32油圧油以外のものを使用すると、HPUが損傷する場合があります。

3. HPUブラケットを船の所定の場所に当て、細いマーカーで4つの取付穴の位置に印を付けます。

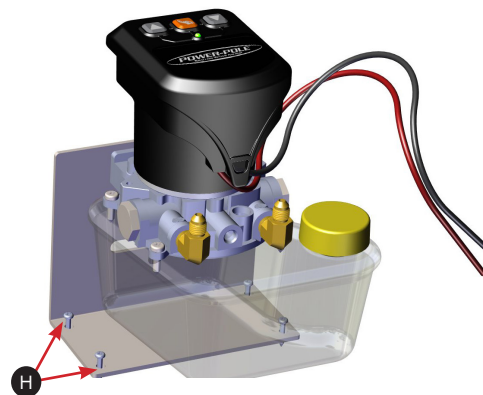


図4

警告： HPU取り付けブラケットの取り付け用の穴をドリルであける前に、取り付け面の下側を点検して、ドリルビットが損傷する恐れがないことを確認します。

4. 9/64インチのドリルビットを用いて、印をつけたそれぞれの穴の位置にドリルで穴を開けます。
5. 4本の#10×3/4インチのナベ小ネジ **H** を使用して、#2プラスドライバーでブラケットを船に固定します。 **図4**
6. ブラケットをしっかりと固定した後、2本の3/8インチ×3/4インチのボルト **E**、2個の3/8インチのネオバンドワッシャー **F**、および1個のゴム製ポンプガスケット **I** を用い、9/16インチのレンチを使用してHPUをブラケットに取り付けます。 **図5**
7. 12ボルトの陽極の赤いワイヤを、使用していない時の漏電防止のためのバッテリースイッチを経由して配線します。
8. 12ボルトの陰極の黒いワイヤをコモン電極ポストに配線します。
9. ワイヤストリッパーと電線端子クリンパーとを使用して2個のリング端子コネクタ **J** を取り付けます。
10. ヒートガンを用い、2個のリング端子コネクタ **J** の各ジャケットが完全に縮んでワイヤに密着するまで加熱します。

注意：

この時点では、赤いワイヤおよび黒いワイヤのいずれもバッテリーに接続しないで下さい。油圧ホースを取り付けた後で、これらのワイヤを接続します。

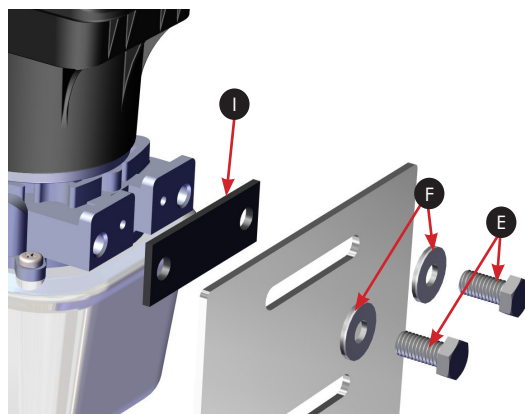


図5

ステップ4 油圧ホースの取り付け

警告： 汚れが油圧ホースに入らないようにして下さい。油圧ホースの船内での配管時は、端部から青いプラスチックを外さないようにして下さい。ホース内の汚れはHPUの損傷の原因となります。

1. 油圧ホースは、横梁の上からまたは横梁を貫通して配管することができます。図6～図11。鉾針を通さずに油圧ホースを配管する場合、ホースをHPUへと配管し、下記のステップ4に進みます。

注意： ブレード8フィートアンカーを取り付ける場合は、両方の油圧ホースをスターンブラケットの片側を通して配管しないで下さい。

重要： ホースが船に入る場所とスターンブラケットの間の油圧ホースに適切な量のたるみがあることを徹底します。これにより完全な上下操作を行うことができます。

2. プッシング[Ⓚ]用の3/4インチの穴の位置を1-1/4インチ間隔で水線より上に2ヶ所、印を付けます。次に、それぞれの穴の印の中央に、5/16インチのドリルビットを用いて下穴を開けます。次に、3/4インチのドリルビットを用いて下穴を広げ、横梁の穴を通して油圧ホースをHPUへと配管し、スルーハルプッシング[Ⓚ]を取り付けます。

図12および図13

重要： 船の横梁に取り付ける前に、プッシング[Ⓚ]の周りに少量の船舶用シーラントを塗布します。

注意： スルーハルプッシング[Ⓚ]を使用しない場合は、油圧ホースからスルーハルプッシング[Ⓚ]を取り外すことができます。

4. 青と黒のダストキャップをHPUの油圧フィッティングから取り外します。

5. 「上昇ホースをここに差し込むタグ」を取り外し、「上昇」と書かれたホースを指で締め付け、次に5/8インチレンチを使ってフィッティングを4分の1回転回します。図14～図17。下降ホースにも同じステップを繰り返します。

横梁の上から

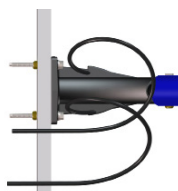


図6

ブレード8フィート



図7

PRO II & SPORTSMAN

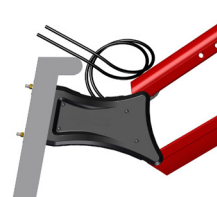


図8

ブレード10フィート

横梁を貫通して

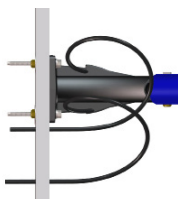


図9

ブレード8フィート



図10

PRO II & SPORTSMAN

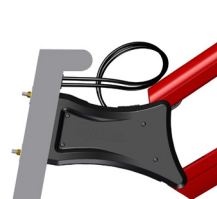


図11

ブレード10フィート

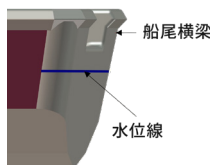


図12

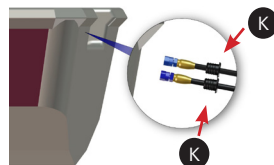


図13

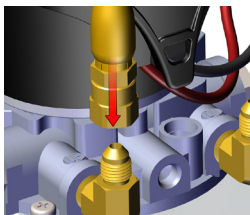


図14

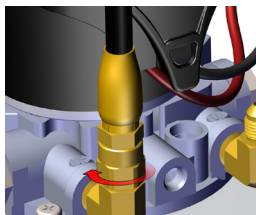


図15

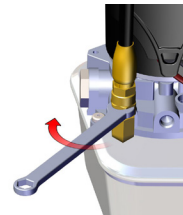


図16

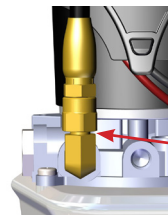


図17

好ましい量のスペース

ステップ5 HPUのプライミング

1. 赤いヒューズホルダーのリング端子をメインバッテリー切断スイッチに接続し、黒いリング端子を陰極の共通接地電極に接続します。HPUから充電音声IDのメロディーが鳴り、LEDインジケータライトが**緑色**に点滅を始めます。図18
2. 手でアンカーを展開位置に下げます。
3. ダッシュリモートを使用して最低速度に変更します。速度設定の変更については操作の項を参照して下さい。
4. ダッシュリモートの**赤**LEDの点滅が止まり、ポンプが運転を中止するまで、下降ボタンを押し続けます。(約20秒) 2回繰り返します。
注意：プライミング中、油圧油から空気がなくなるまで音程の高いうなり音がHPUから発せられます。
5. 貯油槽の油面を確認し、必要な場合は追加します。
6. ダッシュリモートの**赤**LEDの点滅が止まり、ポンプが運転を中止するまで、上昇ボタンを押し続けます。(約20秒間) このプロセスをあと2回、またはPower-Poleアンカーが完全に格納されるまで繰り返します。
7. ステップ4とステップ6を1回繰り返します。
8. ダッシュリモートを中速設定に変更します。
9. ステップ4とステップ6を1回繰り返します。
10. アンカーが収容された状態で、プライミングを試験するためにアンカーを押します。手で強制展開した時にアンカーが完全に格納されたままにならない場合、プライミングのステップを繰り返します。
11. 水上で水深が十分に深い所へ行き、底に接触せずにアンカーを完全に展開してアンカーを格納する動作を6回行い、プライミングのプロセスを終了します。
12. Power-Poleアンカーはこの時点で完全にプライミングされているはずですが、不完全性が疑われる場合は、完全になるまでステップ11を繰り返すか、JL Marine System's Inc.に連絡して技術サポートを受けて下さい(電話番号: **813-689-9932**、オプション2)。



図18

ステップ6 デュアルユニットのプログラミング

注意： 各Power-Poleアンカーは、単一ユニットとして予めプログラムされています。1つのアンカーのみを使用する場合は、左舷または右舷としてプログラムしないで下さい。

1. 両方のHPUのうちのどちらのHPUが上昇および下降ボタンを使用して右舷側のPower-Poleアンカーを制御するかを決めます。図19
2. C-Monsterプログラムボタンを右舷のHPUの上に位置付けます。LEDが**赤色**に点滅し、チャイムが2回およびブザーが1回鳴るまでDプログラムボタンを6秒間押し続けます。図20
3. 次に上昇ボタンを押してから離します。LEDが**赤色**に1回点滅してブザーが1回鳴り、HPUが右舷側のユニットとして割り当てられたことを示します。保存して終了するにはプログラムボタンを押してから離します。LEDが**赤色**に1回点滅してブザーが1回鳴った後、連続して2回ブザーが鳴ります。
4. 左舷側のHPUで、ステップ2を繰り返してプログラムモードを入力します。次にHPUの下降ボタンを押してから離します。LEDが**赤色**に2回点滅してブザーが連続2回鳴り、プログラミングが順調に完了してHPUが右舷側のユニットとして割り当てられたことを示します。保存して終了するにはプログラムボタンを押してから離します。LEDが**赤色**に2回点滅してブザーが2回鳴った後、連続して2回ブザーが鳴ります。

注意： 他のメニュー設定については操作の項を参照して下さい。



図19



図20

ステップ7

デュアルユニットを単一のワイヤレスコントローラーにペアリングする

注意:

それぞれのPower-Poleアンカーは、付属のダッシュスイッチおよびキーホブリモートとペアリングされます。デュアルアンカーを取り付ける場合、単一のダッシュスイッチおよび/またはキーホブリモートで両方を制御するようにプログラムすることができます。

1. どのHPUをコントローラーとペアリングするかを、コントローラーの上昇または下降ボタンを押して決めます。
2. LEDが緑に変わってブザーが1回鳴るまで、もう一方のHPUのプログラムボタンを3秒間押したままにします。
3. ユニットが応答するまでコントローラーの上昇ボタンまたは下降ボタンのいずれかを押して離します。図21

重要:

リモートを最近更新したポンプと初めてペアリングするとき、ファームウェアの更新が行われる場合があります。この作業が行われる場合、リモートは約1分間点滅します。このプロセス中、ポンプまたはリモートのいずれの電源も切らないで下さい。点滅が停止すれば、更新が終了して使用する準備が整います。

注意: ポンプはペアリングされていないリモートの更新を行いません。



図21

ステップ8

アドバンスドダッシュスイッチの取り付け

1. ダッシュスイッチを取り付けるための適切な平面がある場所を選び、穴の位置に細いマーカーで印を付けます。
2. 印をつけた位置に、7/64インチのドリルビットを用いて注意深く穴をあけ、付属の2本の平頭ネジ G を使用してスイッチを固定します(締めすぎないように)。または、付属の粘着ストリップ L (図示なし)を使用して取り付けることもできます。



操作




ここでは、浅水域アンカーの機能、安全な使用、および適切なメンテナンスに関する全ての情報が記載されています。質問等がある場合は、弊社の技術サポートチームまでお問い合わせ下さい。
電話番号: **1 + (813) 689-993**、オプション2を選択して下さい。または弊社のウェブサイト:
www.power-pole.comをご覧ください。

上面制御機能を使用するHPU (油圧ホースポンプユニット)

Powered by  **C-MONSTER**
CONTROL SYSTEM 2.0



HPU インジケーターライトガイド

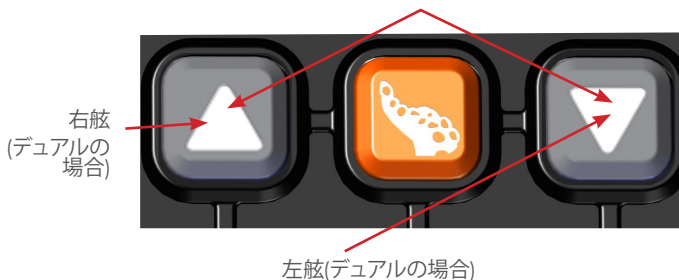
ライト	指示
 緑ライトの点滅	正常: システム電圧は適正な範囲 (11.9V~16.4V)。
 オレンジライトの点滅	低: システム電圧が低い (10.8V~11.8V)。
 赤ライトの点滅	警告: システム電圧が低い (10.7V 以下)。注意: 電圧が6Vより低いまたは16.5Vより高い場合、ユニットは動作しません。

機能1: 単一、左舷／右舷ユニット設定(デュアル)

1. LEDが**赤**に点滅してチャイムが2回鳴った後、ブザーが1回鳴るまで、C-Monsterプログラムボタンを6秒間押したままにします。

- 単一のHPUとして設定: 上昇ボタンと下降ボタンを同時に押したままにします。
- 右舷側のHPUとして設定: 上昇ボタンを押してから離します。
- 左舷側のHPUとして設定: 下降ボタンを押してから離します。

単一ユニットに設定する場合は両方を押します。



2. 希望する設定変更をすべて行った後、プログラムボタンを押してから離して、設定を保存してプログラムモードを終了します。一連のブザーが鳴り、LEDは**緑**の点滅に戻ります。



機能2：キーホブの速度調節

注意: デフォルト設定は最高速度レベルの70%です。トーンはレベル(1～10)に従って上がります。図 1

1. LEDが**赤**に点滅してチャイムが2回鳴った後、ブザーが2回鳴るまで、C-Monsterプログラムボタンを6秒間押したままにします。
2. より高速に設定するには上昇ボタンを、より低速に設定するには下降ボタンを押します。図1

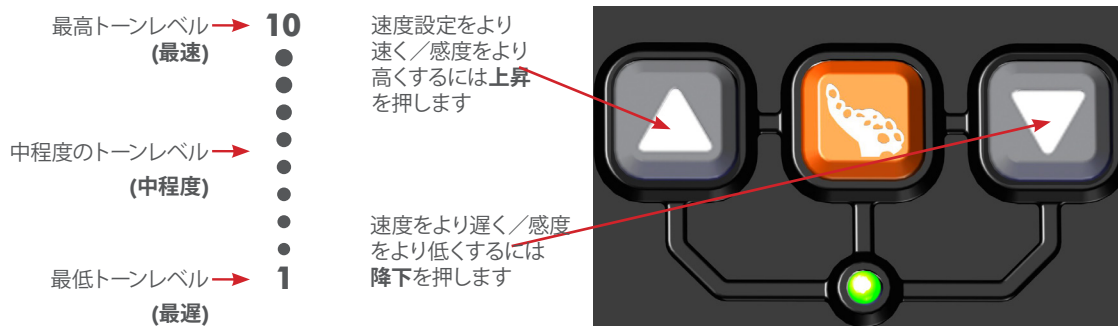


図1

3. 希望する設定変更をすべて行った後、プログラムボタンを押してから離して、設定を保存してプログラムモードを終了します。一連のブザーが鳴り、LEDは**緑**の点滅に戻ります。

機能3：感度調節を上げる

自動上昇機能の動作を制御します。格納後もユニットが動作を続ける場合、感度を上げます。ユニット動作の停止が早すぎる場合、感度を下げます。

注意: デフォルト設定は範囲の中央です。トーンはレベル(1～10)に従って上がります。図1

1. LEDが**赤**に点滅してチャイムが2回鳴った後、ブザーが3回鳴るまで、プログラムボタンを6秒間押したままにします。
2. 感度設定を上げるには上昇を、感度設定を上げるには下降を押します。図1
3. 希望する設定変更をすべて行った後、プログラムボタンを押してから離して、設定を保存してプログラムモードを終了します。一連のブザーが鳴り、LEDは**緑**の点滅に戻ります。

機能4：感度調節を下げる

自動下降機能の動作を制御します。展開中にユニットがオフになるのが早すぎる場合、感度を下げます。アンカリング後もユニットが動作を続ける場合、感度を上げます。

注意: デフォルトの設定は範囲の中央です。トーンはレベル(1～10)に従って上がります。図1

1. LEDが**赤**に点滅してチャイムが2回鳴った後、ブザーが4回鳴るまで、プログラムボタンを6秒間押したままにします。
2. 感度設定を上げるには上昇を、感度設定を下げるには下降を押します。図1
3. 希望する設定変更をすべて行った後、プログラムボタンを押してから離して、設定を保存してプログラムモードを終了します。一連のブザーが鳴り、LEDは**緑**の点滅に戻ります。



アドバンスドダッシュスイッチリモートコントロール

展開オプションPower-Poleアンカーを上げるまたは下げるには、上昇ボタンまたは下降ボタンのいずれかを押したままにします。ボタンを押している間だけアンカーは動き続けます。

自動モード(ダッシュスイッチ) ダッシュスイッチ上の上昇ボタンまたは下降ボタンのいずれかをダブルタッピング (1秒以内に2回押して離す) すると、アンカーは自動的に格納または展開します。アンカーは、完全に収納するまで(自動上昇)または硬い底を検知するまで(自動降下)、それぞれの方向へ動き続けます。

速度制御ダッシュスイッチには3つの速度設定(低、中、および高)があります。速度制御ボタンを押してから離して3つの設定を切り替えます。低、中または高のいずれかの設定に対応する速さでLEDライトが点滅します。

複数アンカー 複数のPower-Poleアンカーを使用する場合、アンカーの独立制御または同時制御を切り替えるためにダッシュスイッチを使用することができます。方向制御ボタンを押してから離して複数のアンカーを切り替えます。左、右、または両方に対応するLEDライトが点滅して現在の制御設定を示します。

標準キーホブリモートコントロール

展開オプションPower-Poleアンカーを上げるまたは下げるには、上昇ボタンまたは下降ボタンのいずれかを押したままにします。ボタンを押している間だけアンカーは動き続けます。

自動モード(キーホブ) キーホブ上の上昇ボタンまたは下降ボタンのいずれかをダブルタッピング (1秒以内に2回押して離す) すると、アンカーは自動的に格納または展開します。アンカーは、完全に収納するまで(自動上昇)または硬い底を検知するまで(自動降下)、それぞれの方向へ動き続けます。



速度制御



方向制御
(左舷、右舷、
または両方の選択)



C-MONSTER

ワイヤレス コントローラーバッテリー 交換取扱説明



重要： コントローラー内のバッテリーを交換する前に、スイッチおよび周囲の区域が可能な限り乾いていることを確認し、水分の侵入を避けます。

アドバンスドダッシュスイッチ

ステップ1

ダッシュスイッチの上面から2本の#8×3/4インチの平頭ネジを取り外します。



図1

ステップ2

小さいマイナスドライバーを使用してダッシュスイッチのカバープレートを取り外します。図1

ステップ3

ダッシュスイッチの基部からゴムのスイッチ膜とボードを取り外します。

ステップ4

ボードの裏側にある電池ホルダーからバッテリーを取り外し、3Vのリチウムボタン電池CR2032型と交換します。

ステップ5

ボードとゴムのスイッチ膜をダッシュスイッチのベースの中に戻し、カバープレートを取り付ける前にゴムのスイッチ膜が適切に固定されていることを確認します。図2

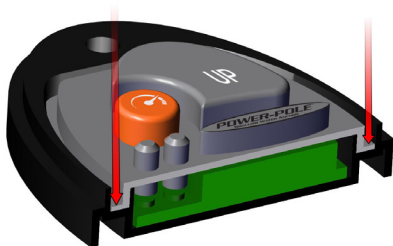


図2

標準キーホブリモート

ステップ1

小さいマイナスドライバーを使用してキーホブのカバーを取り外します。

図1

ステップ2

キーホブベースからゴムの膜と回路基盤を取り外します。

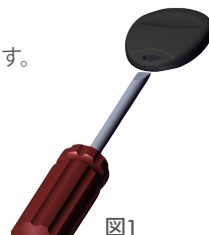


図1

ステップ3

回路基盤の前側にある電池ホルダーからバッテリーを取り外し、3Vのリチウムボタン電池CR2032型と交換します。図2

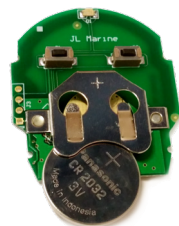


図2

ステップ4

回路基盤とゴム膜をキーホブベースの中に戻し、カバーを取り付ける前にゴム膜が適切に固定されていることを確認します。図3



図3

C-MONSTER スマートフォンアプリ



C-MonsterアプリはGoogle PlayおよびApple App Storeから無料で入手できます。
C-Monsterアプリを使用すると、以下のことができるようになります。

- ・**カスタム操作の設定。**展開速度や複数アンカーの独立制御または同期制御等、すべてを完全に制御します。もちろん、自動上昇/自動降下や底検知を行うこともできます。
- ・**AMPストリーミング即時診断を用いたトラブルシューティング。**情報は直接Power-Poleテクニカルサポートチームに送信されるので、ほとんどまたは全くダウンタイムなしで当社は即座にどういった状況が発生しているのかを理解することができます。
- ・**RSSI評価を用いてすべてのお使いのリモートの信号強度を確認。**使っている信号が弱いのか、または他のいずれかの機器がお使いの信号によって障害を受けていないかを即座に調べることができます。
- ・**ソフトウェアの更新。**新しいバージョンが入手可能になると、C-Monsterソフトウェアの更新のプロンプトを自動的に受け取ります。
- ・**素早い製品登録。**アプリを通してPower-Poleアンカーと付属品を簡単に直接登録することができます。
- ・**盗難時の回復。**Power-PoleアンカーをC-Monsterアプリを用いて登録すると、当社は盗難時に追跡して回復するための法的処置のお手伝いをします。



C-MONSTER
アプリのダウンロード



メンテナンスおよび保管

- ・使用する前にすべての油圧ラインにねじれや摩耗がないかを点検します。
- ・使用する前にすべての油圧フィッティング漏れがないことや適切に締め付けられていることを点検します。
- ・**警告：**油圧ラインを取り外す場合は以下をお読み下さい：油圧ラインは常に加圧されているので、取り外すと高い圧力が急激に放出されます。この高圧力放出により、ラインおよび／またはフィッティングからの油の漏れが生じる場合があります。ラインを減圧する場合はユニットを支える必要があります。そうしないと、アンカーが完全に展開した位置まで下がります。これは結果としてユニットだけでなく本体までも痛める場合があります。
- ・すべての電気接続がしっかりと固定されていることおよび腐食がないことを3か月ごとに点検します。
- ・Power-Poleアンカーが安全に作動する状態であることを確認するために、100サイクルごとの後に、すべての金具類が適切に締め付けられていることを点検します。

注意：2個のスターンブラケット下部のロックナットを適度に締め、その他のすべてのロックナットがボルト端部と同じ高さであり、ネジ部が見えていないようにします。これはノイズや振動を減らすためです。**図1および図2**

重要：10フィートブレードモデルのスターンブラケットヒンジボルトは締め直しを行う必要がありません。

- ・Green Marine®生物分解性船舶用油圧油の油面が、常に貯油槽のインジケーターの印の範囲内にあることを確認します。

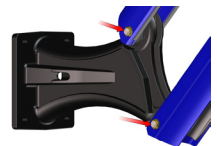


図1

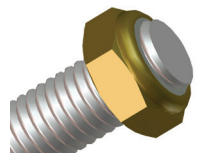


図2



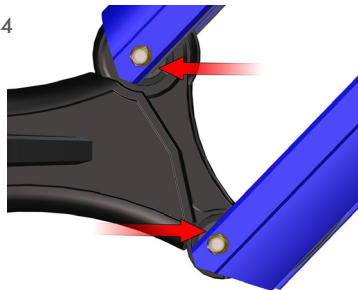
- 毎回の使用後、すべての可動部分を真水でよくすすいで下さい。
- スターンブラケットとナックルヒンジポイントの両方のブッシングは、6カ月ごとにスプレーリチウムグリスで潤滑して下さい。**図3および図4**

注意： リチウムグリスの塗布は、10フィートブレードのスターンブラケットに適用されません。

図3



図4



予防措置

- 使用前にこの説明書をよく読んで下さい。Power-Pole浅水域アンカーの適切な制御および操作方法をよく理解して下さい。
- Power-Pole浅水域アンカーを大人の監視なしに子どもに操作させたり、手を加えたりしないで下さい。
- いかなる方法でもユニットを改造しないで下さい。
- Power-Pole浅水域アンカーの純正な付属品のみを使用して下さい。
- 修理等の前には、必ずアンカーを12ボルト電源から外して下さい。
- HPUが故障した場合、ポールプロテクターバルブを起動することによってPower-Poleアンカーを手動で格納することができます。
 - ユニットが縦の位置になるように持ち上げるために、十分な上向きの力をかけます。
 - アンカーに手が届かない場合、船を浅水域に向かって走行させます。こうすることによって、手が届くところまで持ち上げるために十分な上向きの力がユニットにかかります。
- 船を高速で運航している間は、Power-Poleアンカーが格納(完全に縦)位置になっていることを必ず確認して下さい。
- 手足とアンカーとの間に常に十分な距離を維持するようにして下さい。アンカー付近では緩やかな衣服の着用を避けて下さい。これを守らないと負傷する場合があります。
- Power-Pole浅水域アンカーを船の乗り降りの補助として使用しないで下さい。
- Power-Poleアンカーを主係留として、誰も乗船していない状態にしないで下さい。
- 強風や海が荒れている状況において、Power-Poleアンカーは、船の横梁を保護するために保持圧力を開放する場合があります。
- Power-Poleアンカーの周りにごみが付着した場合、取り除く前に12ボルト電源を外して下さい。
- 航行時、Power-Pole浅水域アンカーが格納位置にあることを常に確認して下さい。

FAQ

よくある質問



技術サポートは、電話番号：1+ (813) 689-9932、オプション2を選択して下さい。

質問： 使用しているデュアルPower-Poleアンカーを独立して制御することはできますか。

答え： はい、できます。C-Monster制御システムは、デュアルPower-Poleアンカーを独立して制御することができます。添付のアドバンスドC-Monsterダッシュスイッチは独立制御を行うことができますが、添付のスタンダードキーホブは行うことができません。

質問： Power-Pole浅水域アンカーにはどのようなメンテナンスが必要ですか。

答え： Power-Poleアンカーの下部ピボットボルトは、100サイクルごとに点検し、必要に応じて締め付けます。締め付け時にブッシングの損傷が見られる場合、直ちに交換します。

注意： これは10フィートブレードのモデル2017およびそれ以降には必要ありません。

質問： 油圧油はどれぐらいの頻度で交換するべきですか。

答え： 油圧油には推奨される交換時期はありませんが、貯油槽の中に何らかの異物が見られたら交換するべきです。さらに、油圧油が懸濁したり白くなったなら直ちに交換するべきです。白い流体は水の浸入の兆候なので、システム全体に漏れがないかを確認するべきです。

質問： どのようなタイプの油圧油を使用するべきですか。

答え： HPU貯油槽には、Green Marine®生物分解性油圧油またはISO 32油圧油を充填するべきです。Green Marineは、すべてのPower-Poleの指定販売店を通して購入できます。

質問： Power-PoleのHPUには互換性がありますか。

答え： いいえ、ありません。すべてのPower-PoleのHPUは、外見は同じでも生成される圧力は固有です。一部のアンカーモデルは、そのサイズのために高い圧力が必要であり、他のアンカーは性能を高めるためにさらに高い圧力に設定されています。HPUの圧力だけでなく、すべてのC-Monsterユニットは各モデルに特化したファームウェアを含む回路基板が内部にあります。

質問： Power-Poleは、運転中、使用しているバッテリーにどのような影響を及ぼすのですか。

答え： 55コールドクランキングアンペアの12ボルトバッテリーは、1回の充電で1200サイクル使用できます。

質問： C-Monster HPUは、使用していない時にバッテリーから漏電しますか。

答え： いいえ、しません。保管時、バッテリースイッチでHPUの電源をオフにするべきですが、休止モード中に船のバッテリーから流れる電流値は僅かです(6 mA)。Power-Poleアンカーを6時間アイドリング状態にするとHPUが休止モードになるよう初期設定されています。HPUが休止モードになると、HPUのLEDは緑の点滅を停止します。休止モードが終了すると、HPUから約21mAの電流が流れます。

注意： ここに記述した休止機能は、ファームウェア1.15およびそれ以降でのみ利用可能です。C-MonsterスマートフォンアプリまたはC-Monster更新ユーティリティを使用してファームウェアの更新を実施しなければならない場合があります (www.power-pole.comから入手可能)。

質問： デュアルPower-Poleを操作するには2つのHPUが必要ですか。

答え： はい、必要です。下記の理由により、各Power-Poleアンカーに対して個別ポンプシステムを使用することが推奨されます。

- ポンプが1つの場合、デュアルPower-Poleアンカーは同時および/または同じ速度で展開しません。
- ポンプシステムを1つのみ使用した場合、Power-Poleアンカーの意図された設計によりリリーフバルブが機能せず、また機械的な故障が生じる場合があります。
- 単一ポンプを使用した場合、新しいモデルに装備された多くの特徴は機能しません。
- 1台のポンプを2台のPower-Poleアンカーで使用すると損傷する可能性があります。この場合、全ての保証は無効になります。

質問： Power-Poleアンカーが展開した位置で動かなくなった場合、どうすればよいのですか。

答え： Power-Poleアンカーが何らかの理由で格納しない場合、浅瀬に向かって船を航行すればボールプロテクターバルブはアンカーに格納されます。

質問： C-Monsterシステムにはいくつの無線コントローラーをプログラムすることができますか。

答え： シングルまたはデュアルPower-Poleアンカーを操作するために、最高10台の無線コントローラーをプログラムすることができます。



質問： 既存の**C-Monster**システムに新しい無線コントローラーをプログラムするにはどうすればよいのですか。

答え： 1.LEDが緑に点灯するまで(HPUのブザーも鳴る)、油圧ポンプユニット(HPU)上のプログラムボタンを3秒間押し続けます。

2.ペアリングする無線コントローラー上の上昇または下降ボタンのいずれかをユニットが応答するまで押し続けます。

重要： リモートを最近更新したポンプと初めてペアリングするとき、ファームウェアの更新が行われる場合があります。この作業が行われる場合、リモートは約1分間点滅します。このプロセス中、ポンプまたはリモートのいずれの電源も切らないで下さい。点滅が停止すれば、更新が終了して使用する準備が整います。

注意： ポンプはペアリングされていないリモートの更新を行いません。

質問： 添付のワイヤレスキーホブリモートの速度はどのようにして調節するのですか。

答え： ボックスセットに添付のキーホブリモートは、最高速度の70%に設定されています。これは、C-Monsterアプリをダウンロードし、Androidを搭載したスマートフォンまたはApple iPhoneを用い、Bluetooth経由でシステムに接続することによって調節することができます。マニュアル調節については、機能2、キーホブの速度調節を参照して下さい。

質問： 交換用のスパイクはどのようにしてを発注するのですか。

答え： 交換用のスパイクは電話でのみ発注できます。弊社の技術サポートチームのメンバーに電話
(1+(813) 689-9932、オプション2を選択) をかけて無料の交換品を注文して下さい。電話の前にシリアル番号を必ず用意して下さい。シリアル番号は、ほとんどのモデルでスターンブラケットの下面に記載されています。

質問： 使用している**Power-Pole**アンカーは時間が経過すると下がります。なぜですか。

答え： これは、油圧システムの外部または内部の漏れによって生じます。第一に、油圧フィッティングおよびホースに漏れがないかを確認します。外部の漏れが見つからない場合、弊社の技術サポートチームに連絡して下さい。

質問： **JL Marine System's**の営業時間は？

答え： 技術サポートを含む営業時間はwww.power-pole.comに記載されています。



素早い。静か。安全。

限定的保証



公認保証センターについてはwww.power-pole.comをご覧ください。

5年限定保証— Power-Pole Blade および PRO II 浅水域アンカー

3年限定保証— Power-Pole Sportsman II 浅水域アンカー

本保証の条件

JL Marine systems Inc.によって製造されたPower-Pole浅水域アンカーは、スターンブラケット、ナックルジョイント、U-チャネル、油圧システム、および電気システムの材料および施工の欠陥に関して、本来の最終消費者に対して、本来の購入日から以下の条項に基づき、保証される：

1. Power-Pole浅水域アンカーの保証は、www.power-pole.com/registerにて、もしくはC-Monsterスマートフォンアプリを使用して製品がオンラインで登録されたとき、またはJL Marine Systems, Inc.によって本来の購入日から10日以内の先日付の記入済み保障カードが受理されたときに発効する。購入時の受領書を購入の証明として保存されたい。
2. 純正のPower-Pole商品の取り付けのみに限る。いずれかの認証されていない部品が使用または取り付けられている場合、この保証は無効となる。
3. Power-Pole浅水域アンカーが、商業的、構造的に変更され、または製造材料の物理的限界を超える応力を受けて使用された場合、この保証は無効となる。
4. この保証は摩耗または異常な濫用を対象とせず、またその意図される用途以外のあらゆるPower-Pole浅水域アンカーを対象としない。
5. JL Marine Systems, Inc.は、すでに完成された製品またはディーラーもしくは消費者の手元にある製品に対するかかる変更に関連するいかなる義務も負うことなく、製品および設計を変更する権利を留保する。本保証の下で修理または交換された製品は、これらの変更を有するまたは有しない場合がある。

配送(米国土土内で配送された梱包物のみに適用される)

1. 購入日から90日以内の欠陥を示す部品について、JL Marine Systems, Inc.は、JL Marine Systems, Inc.の製造工場またはJL Marine Systems, Inc.が指名しういづれかの他の場所から、およびその工場または場所までの交換製品の配送および取扱い費用を支払う。
2. 購入日から90日以降12か月以前の欠陥を示す部品についても無償で修理または交換されるが、JL Marine Systems, Inc.製造工場またはJL Marine Systems, Inc.が指名しういづれかの他の場所への配送費用は課され得る。
3. 12か月以降に欠陥を示す部品についても無償で修理または交換されるが、JL Marine Systems, Inc.製造工場またはJL Marine Systems, Inc.が指名しういづれかの他の場所から、およびその工場または場所までの配送および取扱い費用は課され得る。

部品

1. BladeモデルおよびPro IIモデルについては60か月以前、またSportsman IIモデルについては36か月以前に欠陥を示すスターンブラケット、ナックルジョイント、またはU-チャネルは、無償で修理または交換される。交換の場合、同じ(または同等の)モデルの部品が使用される。
2. 購入日から24か月以前に欠陥を示す油圧ポンプユニット (HPU) は、無償で修理または交換される。間違った油圧流体、水没、または水への過度の曝露に起因するポンプの損傷は、この保証が適用されない場合がある。
3. Bladeモデル、Pro IIモデル、およびSportsman IIモデルの粉末コーティング仕上げは、6か月間の期間は対象となるが、割れ、欠け、または薄れは対象とならない。
4. 購入日から24か月以前に欠陥を示すシリンダー、油圧ホース、ダッシュスイッチ、またはキーホブは、無償で修理または交換される。交換の場合、同じ(または同等の)モデルの部品が使用される。
5. スパイク無条件永久保証。
6. この保証はいかなる場合にも水による損傷を対象としない。

ここに含まれる保証は、JL Marine Systems, Inc.によって提供される排他的な保証であり、明示的にも暗示的にも、他には、特定の目的に対する適合、またはかかるアンカーに関して得られるその商品性の保証を含む、いかなる保証もない。JL Marine Systems, Inc.は、本製品の使用によって被ったいかなる怪我または事故に関して一切の責任を負わない。本製品の使用者は想定されるリスクを承認し、かつJL Marine Systems, Inc.およびそのあらゆる代理人に対するあらゆる要求を放棄するものとする。

この保証は通常の使用の条件の下で適用される。この保証は：1) 間違った組立または分解によって生じた欠陥、2) 購入後に製品の改造、意図的な損傷、事故、誤った使用、濫用、怠慢、または腐食性要素への曝露に起因して生じた欠陥、3) 外観上の損傷、および4) 作業コストまたは組み立てコストを対象としない。ここに提供されたものを除き、JL Marine Systems, Inc.は、いかなる明示的な保証も行わず、特定の目的に対する商品性または適合性を含むがこれに限定されないあらゆる暗示的な保証は、本書に記載される文書による限定的保証の期間ごとに限定される。本書に提供された通りのものを除き、JL Marine Systems, Inc.は、購入者または任意の他の人物もしくは存在に対して、製品の使用によって直接的に又は間接的に生じたもしくは生じたとして申し立てられたあらゆる偶発的な損害若しくは間接的損害を含むがこれに限らないあらゆる責任、損失、または損害に関していかなる責務または責任も持たない。一部の州は、暗示的な保証がどれほど長く続くかを制限すること、または偶発的損害または間接的損害の制限の除外を容認しないので、上記の制限および除外は適用されない場合がある。この保証は具体的な法的権利を与えるものである。州ごとに異なるその他の権利を持つ場合がある。

一般的ステートメント(全ての装置)

警告: この装置の改造または修正は、JL Marine Systems, Inc.によって明示的に許容されず、設備の運転に対する使用者の権限を無効にする可能性がある。

FCCに関する特異的なステートメント

注意: この設備は試験され、FCC規則のパート15に従うクラスBのデジタル装置の制限に準拠することが証明されている。これらの制限は、住宅への設置における有害な干渉に対する妥当な保護を提供するために設計されたものである。この設備は無線周波数のエネルギーを発生し、使用し、放射する可能性があり、指示に従って取り付けられ、かつ使用されなかった場合、無線通信に有害な干渉が生じる場合がある。しかしながら、特定の取り付けにおいて干渉が生じないという保証はない。この設備がラジオまたはテレビ受信機に有害な干渉を生じる場合(設備のスイッチを入り切りして判定することができる)、使用者は以下の対策のうちの1つ以上によってこの干渉の是正を試すことを推奨する:

- 受信機のアンテナの方向を変える、または位置を変える
- 設備と受信機との間の間隔を広げる
- 受信器が接続されているものとは異なる回路のコンセントに設備を接続する
- 熟練したラジオ／テレビ技術者に助言を求める

FCCパート15.19 警告ステートメント- (すべてのパート15の装置に必須) この装置はFCC規則のパート15に準拠する。動作は以下の2つの条件に従うものとする: (1) この装置は有害な干渉を生じ得ず、かつ (2) この装置は望ましくない動作を生じ得る干渉を含むいかなる受容した干渉も許容しなければならない。

FCC/ISED RF 曝露

日本語: この装置は、管理されていない環境に対して示された放射線被ばく限界に準拠する。この装置は、通常の動作条件下で使用者の身体に直接接触する。本送信機は、いかなる他のアンテナまたは送信機と一緒に設置もしくは動作されてはならない。

Française: Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux radiations dans un environnement non contrôlé. Cet équipement est en contact direct avec le corps de l'utilisateur dans des conditions de fonctionnement normales. Cet émetteur ne doit pas être co-localisé ou opérant en conjonction avec toute autre antenne ou transmetteur.

日本語: この装置はカナダ産業省(Industry Canada)ライセンス免除RSS基準に準拠する。動作は以下の2つの条件に従うものとする: (1) この装置は有害な干渉を生じ得ず、かつ (2) この装置は望ましくない動作を生じ得る干渉を含むいかなる受容した干渉も許容しなければならない。

Française: Le présent est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes: (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

警告:

Power-Pole浅水域アンカーを主錨として使用しないで下さい。Power-Pole浅水域アンカーだけで船を固定しているとき、誰も乗船していない状態にしないで下さい。

米国特許第6,041,730号

ヘルプが必要? 弊社の技術サポートチームまでお問い合わせ下さい
(電話番号: **813.689.9932**、オプション2を選択)。



9010 Palm River Road, Tampa, Florida 33619

電話: 1+(813) 689-9932、ファクス: 1+(813) 689-8883

www.power-pole.com